

メッセージアウトライン

週課	第二年 第六課 第一週
単元	モーセ・1
テーマ	困難の中でも神は必ず守ってくださる
タイトル	モーセの誕生
テキスト	出エジプト1:1-2:10
参照箇所	使徒7:17-22
暗唱聖句	詩篇46:1

導入	エジプトに移り住んだヨセフとその兄弟たちの子孫の数は、非常に多くなりました。そして、長い月日がたち、ヨセフがエジプトの総理大臣だったということを知らない王様がエジプトを支配するようになりました。
I	<p>エジプトの王はイスラエル人に過酷な労働を命じました(1:1-14)</p> <p>A. イスラエル人はエジプトでどんどん増えました</p> <p>B. エジプトの新しい王はイスラエル人を恐れました</p> <p>C. 過酷な労働でイスラエル人の生活を苦しめました</p>
II	<p>助産婦たちは王の命令にそむきました(1:15-22)</p> <p>A. 王は助産婦たちにイスラエル人の男の子を殺すように命じました</p> <p>B. 助産婦たちは男の子を殺しませんでした</p> <p>C. 神さまは助産婦たちの家を栄えさせてくださいました</p>
III	<p>モーセはエジプトの王女の息子として育つことになりました(2:1-10)</p> <p>A. モーセは生後3ヶ月のときかごに入れられて川の岸におかれました</p> <p>B. パロの娘がモーセを見つけ、彼を育てることにしました</p> <p>C. モーセの母は、モーセの乳母になりました</p>
結論	モーセは神さまに守られました
適用	<p>神さまは、私たちがどうすることもできないような困難にあっても、不思議な力で守ってくださいます。そして、私たちが思うよりはるかにすばらしいミラクルで、私たちに助けてくださいます。本来、モーセは、生まれてすぐ殺されるはずでした。さらに王女に拾われたとき、すぐにナイル川に捨てられてもおかしくありませんでした。それなのに、実の母親が、しかも賃金をもらってそだてることができるようになりました。モーセは将来、イスラエルの人々を助け出す指導者に選ばれます。神さまはその準備として、モーセに、宮廷で最高の教育を受けることができるようにしてくださいました。あなたにとって、完全に不利だと思うとき、万事休すというふうでもない状態になるとき、絶対に勝てっこないと思うときはどんなときですか？神さまは絶対にあきらめたり、見捨てたりなさいません。みごとな神ワザで、あなたを守ってくださいます。あなたもあきらめず、神さまを信頼し、祈り続けましょう。特に神さまは、人を罪から救う計画を着々と進めておられます。ぜったい教会になんて来ないと思う人のためにあきらめないで祈り続けましょう。</p>
備考	



メッセージアウトライン





週課	第二年 第六課 第二週
単元	モーセ・1
テーマ	神は私たちを召し、共にいてくださる
タイトル	使命を与えられたモーセ
テキスト	出エジプト2:11-4:31
参照箇所	使徒7:17-34
暗唱聖句	出エジプト3:12 わたしはあなたとともにいる。(中略)わたしがあなたを遣わすのだ。

導入	モーセはエジプトの王宮で育ちました。しかし、モーセは神さまとであったとき、ミデヤンという田舎で、羊飼いをしていました。どうしてだと思いますか？ それはある失敗がきっかけでした。
I	<p>モーセはエジプトを出てミデヤンへ行きました(2:11~25)</p> <p>A. モーセはヘブル人を打っていたエジプト人を殺してしまいました</p> <p>B. モーセはパロから逃れるためにエジプトを出ました</p> <p>C. モーセはミデヤンの地に住みました</p>
II	<p>神さまはモーセに使命を与えました(モーセは召命を受けました)(3章)</p> <p>A. モーセはホレブ山で燃える柴を見ました</p> <p>B. 神さまはモーセに「イスラエル人をエジプトから連れ出せ」と言われました</p> <p>C. 神さまはモーセにどうやって助けるかおしえてくださいました</p>
III	<p>モーセは神さまの召しに従ってエジプトに行くことにしました(4章)</p> <p>A. 神さまはモーセに不思議なわざをみせてくださいました</p> <p>B. 神さまはモーセに、語るのが苦手でも大丈夫だと教えてくださいました</p> <p>C. モーセはエジプトに行く決心をしました</p>
結論	神さまはモーセにイスラエルの民をエジプトから救い出す使命をお与えになりました
適用	神さまはわたしたちにもそれぞれに使命を与えてくださっています。あなたの使命は何だと思いますか？ 将来どんなことをして、だれに福音を伝えますか？ (CSの先生になって子どもたちに伝える、お医者さんになって病気で困っている人につたえるなど) 自分なんかには神さまが特別な使命を与えるわけがないと思っている人はいませんか？ 神さまは失敗して逃げ出したモーセ、弱気でしゃべるのが苦手なモーセをイスラエルのリーダーにしてくださいました。また、子どもだからまだ使命はない、と思っている人はいませんか？ 子どもだからできることもたくさんあります。(CSにお友だちをささう、夏休みをつかっていっぱい奉仕をする、賛美やダンスでお年寄りを励ますなど) 遣わしてくださるのは神さまですから、神さまが助けてくださるのです。時には不思議な奇跡も見せてくださいます。あなたが苦手なことでも、使命を成し遂げるために、その能力も与えてくださいます。恐れることはありません。神さまはいつもあなたとともにいて、励ましてくださいます。
備考	



メッセージアウトライン

週課	第二年 第六課 第三週
単元	モーセ・1
テーマ	神は救いの道を備えてくださる
タイトル	過越しの小羊
テキスト	出エジプト11:1-13:16
参照箇所	出エジプト5:1-10:29、Iコリント5:7、エペソ1:7、ヨハネ
暗唱聖句	ヨハネ1:29

導入	いよいよ、モーセはパロのところに行きます。パロはすんなりイスラエルの民を、エジプトから出してくれるでしょうか？パロの心を変えるために、神さまが使った方法とは？	
I	<p>神さまはエジプトに災いを下されました(11章)</p> <p>A. モーセはイスラエル人をエジプトから連れ出すため、パロに交渉をしました(5-6章)</p> <p>B. 神さまはパロがかたくななので9つの災いを送られました(7章-10章)</p> <p>C. 神さまは最後の災いとして、エジプトの全ての初子がみんな死ぬといわれました</p>	
II	<p>神さまは、小羊の犠牲によって災いを過ぎ越すといわれました(12:1-28)</p> <p>A. 神さまは、門柱とかもいに傷のない羊の血がぬってある家は災いを過ぎ越すといわれました(12:1-28)</p> <p>B. 真夜中になって、エジプトのすべての初子が死にました</p> <p>C.</p>	
III	<p>神さまはイスラエル人をエジプトから出られるようにしてくださいました(12:29-42)</p> <p>A. パロはモーセとアロンに、イスラエル人はみんなエジプトから出て行けと言いました</p> <p>B. イスラエル人はエジプトから旅立ちました</p> <p>C. この過ぎ越しのできごとは、イエスさま(神の小羊)の犠牲によって私たちの罪が赦されることを示しています</p>	
結論	救われるには犠牲の血が必要でした	
適用	約2000年前、イエスさまが十字架にかかってくださったとき、イスラエルの民は「これは過ぎ越しと同じだ。神の小羊の犠牲の血によって、私たちは救われるんだ。」とすぐに気がついたはずですが、それはずっと昔から、イスラエルの人はみんな過ぎ越しのことを知っていたからです。みなさんも、もう一度、イエスさまの十字架の意味を深く知しましょう。今までは「どうして私の罪のためにイエスさまが十字架で死ななければならなかったのだろう？」と分からなかった人もいるかもしれません。私たちは、罪の結果として永遠に死ななければならぬ者でした。しかし、イエスさまが十字架で身代わりの犠牲となってくださったので、その血によって、罪が赦され、死から救われたのです。もし、今、心に罪があるならば、悔い改めのお祈りをして、あなたも救われましょう！！	
備考		

メッセージアウトライン

週課	第二年 第六課 第四週
単元	モーセ・1
テーマ	神は御力をもって助けてくださる
タイトル	海を裂く道
テキスト	出エジプト13:17-15:21
参照箇所	
暗唱聖句	出エジプト14:22

導入	モーセとイスラエルの民は、エジプトから解放されて、とても喜んだでしょう。でも、またしても大ピンチがおとずれます。
I	<p>神さまはイスラエルの民を導かれました(13:17-14:4)</p> <p>A. 神さまはイスラエルの民を葦の海に沿う荒野の道に導かれました</p> <p>B. 神さまは昼は雲の柱、夜は火の柱で導いてくださいました</p> <p>C.</p>
II	<p>イスラエルの民はエジプトの兵に追い込まれました(14:5-14)</p> <p>A. エジプトの軍勢がイスラエルの民を追ってきました</p> <p>B. イスラエルの民はモーセに、こんな所で殺されるなら、エジプトにいた方がましだったと言いました</p> <p>C. モーセは、神さまがイスラエルのために戦ってくださるから黙って見ていなさいと言いました</p>
III	<p>神さまは、イスラエルの民をエジプトの手から救われました(14:15-31)</p> <p>A. モーセが手を海に伸ばすと、水が分かれてかわいた道ができました</p> <p>B. イスラエルの民はみんな海の真ん中の道を進むことができました</p> <p>C. エジプトの軍勢は海にのまれてしまいました</p>
結論	神さまはイスラエルの民を導き、エジプトから救い出してくださいました
適用	<p>雲の柱・火の柱で導いてくださる神さまについて進んでいこう。いつも聖書を読み、聖霊さまの導きを求める生活をしよう。みなさんは、神さまの導きに従って、返ってピンチに追い込まれたことがありますか？(仲のいいお友だちを教会に誘って嫌われた・いじめられているお友だちを助けて自分がいじめられたなど)そんなとき、「こんなことなら、神さまに従うんじゃなかった」と思うかもしれません。でも、あなたが神さまの導きについて行っている限り、神さまがあなたのために敵と戦ってくださいます。勇気をもって前に進みましょう。ピンチのとき、慌てるのではなく、祈って神さまの助けを待ちましょう。また追い込まれたとき、心配したり、恐れて引き下がるのではなく、1歩踏み出しましょう。そのとき海が裂けて道ができるような、神さまの助けを体験することができるのです。神さまにはなんでもできるのです。みなさんの生活の中にも、こんなミラクルが起こります。聖書に書いてあることをそのまま信じて、大胆に進んでいきましょう。</p>
備考	

